

国際ロータリー第2820地区

13

古河ロータリークラブ週報

Rotary



2021-2022 坪野 潔年度 クラブテーマ

「社会や・地域に貢献し・ クラブライフを楽しもう」



雪の結晶を観察する古河藩主土井利位(模型)

2021-2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021-2022年度
国際ロータリー第2820地区
新井 和雄 ガバナー



地区スローガン

“Think Globally, Act Locally”
地球の未来を想い地域社会に貢献しましょう

- 設立：1966年(昭和41年)7月7日
RI加盟承認 1966年8月30日(754番)
スポンサークラブ土浦南ロータリークラブ
初代会長 井上 延太郎、幹事 岩崎 清
- 事務所：〒329-0111 野木町丸林550-6 町田 晴彦
TEL: (0280) 55-0271 FAX: (0280) 56-0091
e-mail: info@tohokutochi.com
- 例会場：〒306-0023 古河市本町1-3-9
常陽銀行 古河支店 3階
TEL: (0280) 32-3131 (代表)
〈臨時例会場〉ザ・カナルハウス
- 例会日：毎週金曜日(第5金曜日は無し)
- 会長：坪野 潔(56代)
- 幹事：町田 晴彦
- 会員数：正会員55名
- 発行：雑誌・会報委員会 前田 美代子 委員長
e-mail: maeda-miyoko@eagle.ocn.ne.jp
- 公式HP：https://koga-rotary.org/

第2648回例会 2022年1月14日(金)

本日の例会プログラム

- 月初めのお祝い
- 新年会

次回の例会プログラム 1月21日(金)

- 卓話 「年男新年の抱負」
- 卓話者 黒川 輝男 君
坪野 潔 君
鈴木 一彦 君

第2647回 「前半期を顧みて」

司会・進行



遠藤 源一郎
SAA委員長

ソング



ソングリーダー
福富 浩忠 君

演奏題目

・それでこそ
ロータリー


ゲスト紹介

パトランJAPAN 古河チーム
代表 諏訪 和男 様
五十嵐 健 様



委員会報告

出席委員会 熊木 善一 委員長

	会員数	55名
	出席者数	33名
	欠席者数	22名
	内欠席免除者数	2名
	事前連絡者	17名
	出席率	94.545%

親睦活動・家族委員会 相良 登 委員長

前回の例会でもご説明をさせていただきました通り新年2022年1月14日(金)18時から坪野年度の新年会を開催させていただきます。皆さまのご家族もご参加をいただければと存じます。まだ出欠のご回答をいただいていない方は早めにご連絡をいただければと存じます。後日メールでもご案内させていただきますのでご協力の程宜しくお願いたします。

ニコニコBOX (敬称略)



阿久津 理 副幹事・会計

- 坪野 潔 本日上午期を振り返ってという事でお話をさせていただきます。来年もよろしくお願いたします。
- 関口 哲勇 前半期会長幹事さんご苦勞様でした。
- 蓮見 公男 会長・幹事卓話を楽しみにしています。
- 大和田五郎 会長・幹事半年ご苦勞様です。
- 遠藤源一郎 会長・幹事・各委員長さん前半ご苦勞様でした。
- 野村 利夫 坪野会長、町田幹事半期ご苦勞様でした。あと半期よろしくお願いたします。
- 塚田 晴夫 坪野会長、町田幹事ご苦勞様です。
- 関 義明 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。お疲れ様でした。
- 森田 一雄 会長、幹事半年間ご苦勞様でした。
- 町田 晴彦 前半期を顧みてを行います。
- 岩田 潤一 会長、幹事さん卓話楽しみにしています。
- 濱中 忍 お疲れ様でした。
- 岩崎 聖一 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。
- 若松 理 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。
- 宮内 則雄 坪野会長、町田幹事前半期ご苦勞様でした。
- 熊木 善一 坪野会長、町田幹事半期お疲れ様です。後半期宜しくお願い致します。
- 相良 登 坪野会長様、町田幹事様卓話楽しみにしています。
- 立岡 喜一 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。
- 田口 哲也 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。
- 早川 宏 幹事さんご苦勞様です。
- 鈴木 敏雄 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。
- 篠崎 清忠 坪野会長、町田幹事よろしくお願いたします。
- 福富 浩忠 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。
- 井上 勉 坪野会長、町田幹事卓話楽しみにしています。

	投入件数	合計金額
本日	24件	48,000円
累積	435件	1,181,000円

幹事報告

町田 晴彦 幹事

次回の例会日は、1月14日(金)です。新年会です。カナルハウスにて、18時受付、18時30分開会です。1ヶ月先の行事ですが、2022年(令和4年)の新しい手帳には、忘れませんようにご記入をお願いいたします。また、1週間前頃にメールにてご案内いたします。

また、例会(新年会)に先立ち1月14日17時より第7回理事会を行いますので、坪野年度の理事、役員、オブ

ザーバーの皆様ご出席をお願いいたします。

次回例会までの行事

1) 古河市SDGsパートナー登録制度登録
古河市は本年9月にSDGs宣言をおこない、12月よりSDGsパートナー登録制度ができました。間下保前年度幹事のお力沿いで古河ロータリークラブが登録されることになり、12月24日に古河市庁舎にて登録証授与式が行われます。

出欠のご連絡のお願い

携帯電話&ショートメール:090-3046-6786
留守電、ショートメールの場合は、お名前をお忘れなく
メール:info@tohokutochi.com

■RI会長 シェカール・メータ氏&財団管理委員長 ジョン・ジャーム氏からのメッセージ

新型コロナウイルス予防接種に関する国際ロータリー とロータリー財団の見解表明

地区ガバナーならびにクラブ会長 各位

予防接種をするという決断は、市民として、また人道的に必要不可欠であると私たちは考えています。ロータリーは、政治的または宗教的な団体ではなく、奉仕団体です。私たちの見解表明についても、奉仕団体としての立場から皆さまにお伝えしています。

1. 全世界における予防接種こそが、新型コロナウイルスの世界的流行および新たな変異株の出現を阻止するための方法です。ロータリーは予防接種を支持し、会員を含め、現時点で新型コロナワクチンの接種を受けることができるすべての人に対して予防接種を強く奨励しています。新型コロナウイルスが拡大している地域では、地域社会が多大な困難に直面し、医療システムがひっ迫し、飛び交う意見により人びとが分断されています。世界が癒しに向かうには、ウイルスの拡大阻止が極めて重要となります。この度の見解表明は、ロータリーの立場をさらに固めることを目的としています。
2. 誤情報が「インフォデミック」となり、新型コロナウイルスとの闘いを妨げています。国際ロータリーとロータリー財団では、ロータリーの「四つのテスト」に従い、科学に基づく情報を会員に提供することに力を注いでいます。
3. ワン・ロータリー・センター(ロータリー世界本部)の国際ロータリー職員には、2021年10月10日時点で新型コロナウイルスの予防接種が義務づけられ、それが雇用の条件となっています。RI職員の予防接種率は、99%を上回っています。
4. ロータリーは全世界で、すべての人がワクチンに公平にアクセスできるよう、積極的に取り組んでいます。これには、G20各国とのアドボカシーやGAVI/COVAXとの概念実証プログラムが含まれ、ポリオ根絶活動における前線での経験を生かして、ロータリアンが活動する複数の低・中所得国でのワクチン配布を促進しています。多くのクラブが既に新型コロナウイルスの感染予防に深く関わっていますが、

私たちは集団的な取り組みを増やすための追加の戦略にも取り組んでいます。GAVI/COVAXとは、新型コロナワクチンの世界的アクセスと配布に力を注いでいる世界保健機関(WHO)とUNICEF(国連児童基金)を含むパートナーシップです。

5. 現時点でワクチンを接種できていない子どもは、大きな危険にさらされています。すべての子どもにワクチンを接種するまで、予防接種を受けられない子どもを保護する最善の方法は、大人への予防接種です。予防接種率の低い地域では、新型コロナウイルスによる子どもの入院数が急増しています。
6. ロータリーは、救命医療を提供している各地の医療従事者に敬意を表します。これらの英雄を各クラブが地元で称えることで、重要な仕事を続けることへの勇気と意欲が与えられます。ロータリーは、医療従事者に対するいかなる嫌がらせや攻撃も、断固として拒絶します。
7. ロータリークラブとローターアクトクラブに対し、次のことが奨励されています:
◎人びとの模範となる。
◎新型コロナウイルス感染症の治療、予防、ワクチン接種を支援する取り組みを倍増させる。
8. ワクチンは、現代医学の最大の進歩の一つであることが証明されています。世界保健機関(WHO)は、ワクチンによって毎年200万~300万人の子どもの命が救われていると推定しています。また、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)は、これまでにポリオワクチンによって1,900万人以上の子どもが身体まひから救われたと推定しています。ワクチンは安全で効果があり、天然痘、はしか、風疹、エボラ出血熱などワクチンで予防可能なほかの多くの疾患の根絶や抑制において役割を果たしています。そして今、ワクチンを通じて新型コロナウイルスの世界的流行を終わらせる機会が訪れています。
9. ポリオの根絶は、今もロータリーの最優先目標です。ポリオとの闘いで学んだことを新型コロナウイルス対応にも生かすことができます。

心を込めて

国際ロータリー会長 シェカール・メータ
ロータリー財団管理委員長 ジョンF. ジャーム

会長の時間

坪野 潔 会長

皆さんこんにちは。本日は今年度上半期最後の例会です。この後上半期を振り返ってということでお話をさせていただきますので、今日の会長の時間は昨年古河で行われた「国宝参上」というビッグイベントについて少しお話いたします。実はこの話を聞いてから楽しみに待っていたのですが、新型コロナの影響で開催期間が急遽短縮されて、残念ながら見逃してしまいました。実に悔しい思いです。

この企画はなかなか地方では見ることの出来ない、東京国立博物館収蔵の国宝を展示したのです。そしてなんと古河ゆかりの文化財の一部が公開されて我が

古河の歴史や文化の多様性を表しています。特に国宝「鷹見泉石像」は古河から東京帝室博物館(現東京国立博物館)に贈られたものです。古河への初めての里帰りは実に83年ぶりだったのです。

この国宝「鷹見泉石像」は愛知県田原藩家老の渡辺崋山の作です。鷹見泉石は幕末に洋学や海外事情に通じ、同じく家老職であった崋山と親交がありモデルになったとされています。このように歴史と文化にあふれた郷土古河を誇りに想い、古河にいかに関与できるか、個人だけでなく歴史と伝統の古河ロータリークラブとしても考えていきたいと思えます。以上で今日の会長の時間を終わります。

卓 話

◎卓話 「前半期を顧みて」

◎卓話者 坪野 潔 会長 町田 晴彦 幹事



坪野 潔 会長

皆さんこんにちは。2021—2022年上半期を振り返ってということでお話させていただきます。

まずは野村久男年度終盤からの新型コロナの蔓延による緊急事態宣言下での例会休会に始まり、栗原年度でもなかなか収まらず不自由な例会をしてまいりました。正直坪野年度には落ち着いて例会開催が出来るものと考えておりましたが、一層の厳しさが増し、オリンピック明けにはまたしても緊急事態宣言がなされて思うような例会開催が出来ませんでした。また新しい型のオミクロン株が海外で発症し、日本にも入りつつあります。このところ新型コロナもやや収束に向かっているのか新規感染者も減少傾向にあります。感染状況もまだ不確定ですが、気を緩めることなく感染対策を万全に行きたいです。そこで来年は月3回の例会を目指し、楽しい例会を開催していきたいと思えます。上半期は防犯カメラの寄贈をし、来る3月には桃の苗木贈呈を予定しています。またIMでは河川清掃も予定されており古河ロータリークラブとしても大勢の参加を予定しております。今年度のテーマである「社会や・地域に貢献し・クラブライフを楽しもう」のとおり、これからは親睦活動をはじめ、上半期に出来なかった行事も実行して行きたいと思えます。下半期もなにとぞご協力をお願いします。これで今日の上半期を振り返っての卓話を終わります。ありがとうございました。



町田 晴彦 幹事

はじめに、前半期が過ぎようとしていますが、すでに、いろいろな方々に御迷惑をおかけしていることをお詫びいたします。また、古河ロータリークラブ会員の皆様をはじめ、分区の方々、地区の方々に大変ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

坪野潔会長から、「幹事をお願いします。」と言われた

時は、ロータリークラブの知識もなく、会員としていただけで精一杯であり、幹事として気配りをするのが、自覚するほどないこともあり、適任ではないと思ってお断りいたしました。その後もお願いをされ、会長経験の先輩方とも相談し、ご協力をいただけることもあり、幹事をお受けさせていただきました。ただ、諸先輩方からのサポート体制は万全ですが、ロータリークラブの知識が足りないことが、坪野年度が始まる前からわかり始め、今でも不安でいっぱいです。私が、会員やクラブの委員長の時は、古河クラブの一員と考えていましたが、幹事になると、そこに分区や地区、日本、世界のロータリークラブの関わりがあることがわかりはじめました。ガバナー公式訪問に先立ち、クラブ現況報告書を作成する際に、古河クラブの歴史や規則などを読み、少しは知識が理解できたかな、と思っても、地区の事、そして、日本の世界のロータリークラブの知識がないこともより一層わかり、そして、ロータリークラブというものが、すごい大きな組織であるということが、理解でき始めました。

本日、塚田春夫年度の被選理事会が行われましたが、思い起こすと、昨年の12月の坪野潔年度の被選理事会から幹事の仕事を始めました。ガバナー公式訪問&クラブ現況報告書作成、最近では、年次総会の準備や未だに毎月の理事会の期日が迫ってくるに従い眠れない夜もありました。幹事になったことによりこの年齢になり、このような経験をする事になりました、前向きに視野が広がってきた!と思うようにしています。

最近では、坪野年度の幹事の役も満足にできませんが、塚田年度の幹事への引き継ぎもそろそろ始める時期となります。すでにいろいろな方にご迷惑をおかけしていますが、後半6ヶ月も今まで以上に皆様方のご協力なしには立ち行きませんので、前半期以上にご協力、ご指導を引き続きよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

「古河市SDGsパートナー」 登録証受書式 12月24日(金)

古河ロータリークラブが「古河市SDGsパートナー」の第1号に登録され、12月24日に総和庁舎にて登録証授与式が行われました。

